

平成30年7月31日

平成30年度 学校情報

学校法人 水野学園
東京サイクルデザイン専門学校

学校法人水野学園 東京サイクルデザイン専門学校は、平成29年度学校情報について、以下の通り報告いたします。

1.基準項目ごとの学校情報

基準1 学校の概要	
【教育目的】	自転車や関連する装備品等のデザイン・制作技術などに関して、環境デザイン・スポーツ工学分野まで踏み込んだ専門教育を教授し、社会に貢献する人材を育成することを目的とする。
【校長名】	水野 倫理
【所在地】	東京都渋谷区渋谷1-20-5
【連絡先】	03-3499-0655
【沿革・歴史】	平成23年10月 東京サイクルデザイン専門学校 専修学校認可 平成24年4月 開校 平成26年3月 一期生 卒業 平成27年2月 第一回 卒業制作展 平成27年3月 二期生 卒業
【教育理念】	①実践的な専門能力の修得とともに、ものづくりの喜びと奥深さを伝える ②古くから伝わる技術を学び、それを新しいかたちで表現できる人材を育成する ③社会の多様性を理解し、広い視野で物事をとらえる人材を育成する

基準2 各学科の教育	
【入学者に関する事項】 ・ 出願条件 ・ 入学者数 ・ 卒業・成績評価基準等	【出願条件】 入学時の年齢が18歳以上で、次のいずれかに該当する方 ①高等学校卒業(見込み)以上 ②高等学校卒業程度認定試験の合格者または合格予定者 ③高等学校卒業と同程度の学力があると本校が認めた方 【入学定員】 90名 【平成30年4月入学者】 94名 【卒業に必要な授業時間数】 自転車プロダクトコース・・・2年制[2,168時間] 自転車クリエーションコース・・・2年制[3,248時間] 【成績評価】 提出物評価、出席率、授業態度、試験成績等で総合的に判断する。
【カリキュラム】	各学年での目標レベルに到達するために、各コースとも体系的に編成されている。カリキュラム内容については日々活発に意見が交換されており、毎年見直され、学年を超えて多角的に検討されている。
【進級・卒業の要件等】	進級、卒業に必要な授業時数の取得、出席率、授業態度、成績の状況を総合的に判断し、学校長および教職員による判定会議で決定する。
【資格・検定試験合格実績】	ガス溶接技能講習／アーク溶接技能講習修了・・・修了証取得率100% 水野学園 職業技能検定 ・CAD部門(3級・2級・1級)
【卒業後の進路】	【企業等就職率・・・就職希望者に占める就職者の割合】 2年制[95%]、3年制[100%] 【企業就職以外の進路】 独立、独立準備、他業種就職 など

基準3 教職員	
【教職員数】	17人
【教職員の組織】	学校長、教員、事務職員、学校医
【教員の専門性】	ビルディング科目…個人自転車ビルダー、自転車製造経験者 等 メンテナンス科目…自転車専門店オーナー、プロメカニック経験者 等 デザイン科目…元大手自転車製造メーカーデザイナー、プロダクトデザイナー 等 クリエイト科目…NPO法人自転車活用研究所理事、自転車業界誌編集長、大手自転車企業コンサルタント 等

基準4 キャリア教育・実践的職業教育	
【キャリア教育への取り組み状況】	1年次より就職ガイダンス、進路希望調査などを段階的に実施している。教務進路課においては、ビジネスマナー講座、業界研究、履歴書添削、模擬面接、メイク講座などを実施している。
【実習・実技等の取組状況】	全授業の90%以上が実習・実技で授業が行われる。 主に1年次では基礎技術・技法・知識を、2年次以降では応用技術・技法等を習得する。
【就職支援等への取り組み状況】	教務進路課を設置し、専任職員がその任を負う。 企業就職希望者に対しては、卒業前年度3月以降に就職活動のための具体的なノウハウ指導を行うと同時に、専用のWEBサイトにおいて求人公開を行っている。進学、留学に関しては、教務進路課においてすべて個別相談で対応している。

基準5 様々な教育活動・教育環境	
【学校行事への取り組み状況】	<ul style="list-style-type: none"> ① 新入生オリエンテーション ② 学校長セミナー・理事長セミナー ③ 海外研修旅行(希望者) ④ 外部講師によるワークショップ(外国人講師含む) ⑤ 学生作品展示会・販売会 ⑥ 学園祭 ⑦ 企業インターンシップ ⑧ 学外研修 ⑨ 防災訓練 ⑩ 学内安全週間 ⑪ 卒業制作展 ⑫ 卒業式・謝恩会

基準6 学生への支援	
【学生支援の取組状況】	<ul style="list-style-type: none"> ① クラス担任制および、専用窓口を設け、学生が話やすい環境を整えている。 ② 公的奨学金、学校独自の奨学金制度を導入している。 ③ 学校提携の心理カウンセラーによるカウンセリングが受けられる体制を整えている。

基準7 学生納付金・就学支援	
【学生納付金の取り扱い】	入学時学納金は、年間一括と前後期分納で選択できる。 別途申請により、年10回分割にも応じている。
【活用できる経済的支援措置】	<ul style="list-style-type: none"> ● 公的奨学金 日本学生支援機構奨学金／東京都育英資金奨学金／日本学生支援機構学習奨励費 ● 水野学園奨学金制度 3年次学費減免制度／新入生奨学金制度／再進学奨励制度／教育ローン補助制度／親族奨学金制度／留学生奨学金制度

基準8 学校の財務

【学校財務の状況等】	顧問税理士の指導をうけながら適正な会計処理を行い、監事2名による会計監査においても問題はない。 前々年度財務諸表(水野学園全体)は下記の通り。
------------	--

1. 貸借対照表 平成30年3月31日現在			
			(単位:千円)
科目	金額	科目	金額
固定資産	7,430,628	固定負債	176,668
流動資産	1,134,218	流動負債	1,288,402
		負債の部合計	1,465,070
		純資産の部	7,099,776
資産の部合計	8,564,846	負債の部及び 純資産の部合計	8,564,846
2. 事業活動収支計算書 平成29年4月1日～平成30年3月31日			
			(単位:千円)
科目	金額	科目	金額
【収入の部】		【支出の部】	
学生生徒等納付金	1,641,790	人件費	881,310
その他の収入	139,900	教育研究経費	350,778
		管理経費	374,754
		その他の支出	4,475
収入合計	1,781,690	支出合計	1,611,317

基準9 学校評価	
【自己評価・学校関係者評価の結果】	毎年、自己点検・自己評価を実施している。 学校関係者評価委員会を開催し、評価結果を公表している。
【評価結果を踏まえた改善方策】	学校関係者評価委員会の結果を踏まえ、改善すべき点の改善・検討を行っている。カリキュラムについては、教育課程編成委員会による提案も改善案として検討している。

以上